

動物用医薬品

アニビタン[®]100注射液

ANIVITAN-100 INJECTION
フルスルチアミン製剤

本剤はフルスルチアミン(fursultiamine)の製剤で、ビタミン B₁に比べて高い血中濃度、優れた組織親和性、長い体内貯留性、多量の結合型 B₁の生成等の特性を示し、臨床的に優れた効果を発揮する。

【成分・分量】

20mL中 塩酸フルスルチアミン 109.16mg
(フルスルチアミンとして 100mg)

【特長】

- 高い血中濃度を示し、しかも長時間にわたって持続する。
- リポイド易溶性の特性をもち、組織に対する親和性が強く、神経組織、血球、髄液をはじめ諸臓器中へ高濃度に移行し、かつ長時間にわたり体内に貯留される。
- 体内で速やかにエステル化され、多量の結合型 B₁ (コカルボキシラーゼ)が生成される。

【効能・効果】

- ビタミン B₁の補給
- ビタミン B₁欠乏による下記疾病の予防と治療
馬、牛、豚、めん羊、山羊、犬、猫：運動器障害、消化器障害

【用法・用量】

フルスルチアミンとして 1日1頭当たり次の量を投与する。

なお、症状等により適宜増減する。

馬、牛：20～300mgを静脈内に注射する。

豚、めん羊、山羊：10～100mgを静脈内、筋肉内または皮下に注射する。

犬、猫：5～50mgを静脈内、筋肉内または皮下に注射する。

[注射量換算表]

動物	馬、牛	豚、めん羊、山羊	犬、猫
フルスルチアミンとして	20～300mg	10～100mg	5～50mg
アニビタン100注射液	4～60mL	2～20mL	1～10mL

使用上の注意

【一般的注意】

- 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- 本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

【使用者に対する注意】

- (1) 誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

【対象動物に対する注意】

1 制限事項

- (1) と畜場出荷直前には注射しないこと。

2 副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
(2) 本剤の筋肉内または皮下注射により、ときに注射部位に一過性の刺激症状がみられることがある。

3 適用上の注意

- (1) 注射器具は滅菌されたものを使用すること。
(2) 本剤を静脈内注射する場合は、注射速度をできるだけ遅くすること。

【取扱い上の注意】

- (1) 使用期限までに使用すること。
(2) 開封後は速やかに使用し、細菌等による汚染をさけるため、一部使用後の残液は使用しないこと。
(3) 本剤は「ワンポイントアンプル」を使用しているため、ヤスリを用いず、アンプル枝部のマーク(白)の反対方向に折り取ること。
(4) 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
(5) 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
(2) 本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。

【貯 法】

しゃ光した密封容器

【有効期間】

3年

【包 装】

アニピタン100注射液：20mL×10アンプル

製 造

インタータイ株式会社(タイ)

製造販売元(輸入発売元)

ナガセ医薬品株式会社
兵庫県伊丹市千僧4丁目323番地

発売元

株式会社インターベツト
キャトル&スワイン事業部
〒102-8667
東京都千代田区九段北一丁目13番12号
TEL. 03-6272-1099 FAX. 03-6238-9080

D4